

東京都「ながら見守り連携事業」に、町も参加を

質問者 齋藤成宏

東京都は7月、高齢者や子どもの安全を守るため、地域密着の信用金庫営業職員や郵便配達員の日常業務の傍らで、見守り活動を担ってもらう「ながら見守り連携事業」をスタートさせた。当面は3区2市での先行実施だが、都が最初に包括協定を結んだうえで、その後は各自治体と地元の営業所等が個別に協議していく形式である。瑞穂町としても、この機を捉えて連携事業への参加を求める。